## 鎌倉市・逗子市・葉山町におけるごみ処理広域化の経緯

平成9年1月	「ごみ処理に係るダイオキシン類発生防止ガイドライン」策定(国)
	内容・・恒久対策について
	①減量化、リサイクルの推進、②ダイオキシン排出削減対
	策、③ごみ処理の広域化、④焼却灰・飛灰の処理、⑤最終
	衆、
平成9年5月	「ごみ処理の広域化計画について」通知(国→県)
一个双 9 午 5 万	内容・・「上記ガイドラインに基づき、ごみ処理に伴うダイオキシ
	ン類の排出削減を図るため、各都道府県は、ごみ処理の広
	域化について検討し、広域化計画を策定するとともに、本
	計画に基づいて貴管下市町村を指導されたい」
亚比10年2月	
平成 10 年 3 月	「神奈川県ごみ処理広域化計画」策定(県)
	内容・・ごみ処理の広域化の必要性は、①リサイクルの推進②ダイ
	オキシン類の削減③エネルギーの有効利用④ごみ処理経
亚 <b>-</b> 10 左 7 日	費の縮減。 →県内市町村を9つにブロック割り。
平成 10 年 7 月	「横須賀三浦ブロックごみ処理広域化協議会」設置
平成13年4月	「横須賀三浦ブロック広域連合設立準備協議会」設置
平成 18 年 1 月 31 日	「横須賀三浦ブロック広域連合設立準備協議会」解散
平成 18 年 2 月 14 日	「鎌倉市・逗子市ごみ処理広域化検討協議会」設置
平成 18 年 4 月 24 日	「覚書」締結
	内容・・①「横須賀三浦ブロックごみ処理広域化基本構想(素案)
	中間報告」を踏まえ広域処理について協議②循環型社会形成推進地
	域計画策定③生ごみ資源化処理施設と焼却処理施設の整備計画策
	定④粗大、資源物選別、植木剪定枝資源化処理について協議⑤負担
	割合は別途協議
平成22年2月4日	「確認書」締結(「覚書」は解消)
	内容・・「2市は、燃やすごみを共同で焼却処理するための施設を新
	たに設置するに当たっては、燃やすごみのごみ質を統一す
	ることを前提として、2 市各々における生ごみ資源化施設
	等の稼働を踏まえ、広域焼却施設の整備及び両市の「ごみ
	処理広域化実施計画」の策定について協議する。」
平成 27 年 10 月	逗子市家庭ごみ処理有料化及び分別収集品目の拡大実施
平成 28 年 4 月 27 日	平成 28 年度鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化検討協議会準
	備会 ※広域連携の枠組みの再構築について協議
平成 28 年 5 月 31 日	平成 28 年度第 1 回鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化検討協
	議会 ※覚書について協議

	<del>,</del>
平成 28 年 6 月 29 日	平成 28 年度第 2 回鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化検討協議
	会 ※覚書について協議
平成 28 年 7 月 29 日	鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化にかかる覚書締結
	鎌倉市・逗子市ごみ処理広域化にかかる確認書解消
平成 29 年 6 月 30 日	「逗子市と葉山町のごみの共同処理方針について」両市町部長名で
	文書取り交わし
平成 29 年 7 月 7 日	葉山町と「廃棄物の焼却処理の試行に関する契約書」締結
	(7月10日~9月30日)
平成 29 年 7 月 10 日	葉山町の可燃ごみ受入れ開始
平成 29 年 9 月 29 日	葉山町と「廃棄物の焼却処理の試行に関する契約書(第2期)」締結
	(10月1日~3月31日)
平成 30 年 3 月 1 日	平成30年逗子市議会第1回定例会において、「逗子市と葉山町との
	可燃ごみの事務委託に係る協議について」及び「葉山町と逗子市と
	のし尿及び浄化槽汚泥の処理の事務委託に係る協議について」可決
平成 30 年 3 月 1 日	逗子市と葉山町との可燃ごみの事務委託に関する協議書、規約、協
	定書及び葉山町と逗子市とのし尿及び浄化槽汚泥の処理の事務委託
	に関する協議書、規約、協定書を締結
平成 30 年 4 月 1 日	葉山町の可燃ごみの焼却処理の事務の委託及び葉山町へのし尿及び
	浄化槽汚泥の処理の事務の委託を開始